

令和３年度使用西多摩地区町村立中学校教科用図書 選定教科書とその理由

西多摩地区町村立中学校教科用図書採択協議会

	国 語：国 語（光村図書出版）	国 語：書 写（教育出版）
内 容	①「話すこと・聞くこと」の内容は、第１学年の第１単元で発表の仕方やメモの取り方の説明があり、基礎・基本の力を身に付けることができる。活動の流れは詳細な記載があり、題材例の記載もある。 ②「書くこと」の内容は、第１学年～第３学年まで、発達段階に合った内容である。題材例は、学校生活や実生活と結びつけられる内容を中心としている。 ③「読むこと」の教材の内容は、文学的文章、説明的文章、古典ともに概ね適当である。現代の人気作家の作品も取り上げている。「学習の窓」では、読解の際のポイントを示している。 ④文法は、導入が簡潔にまとめられている。 ⑤言葉に関する内容は、語彙力を高めるための教材が充実しており、巻末の「語彙を豊かに」を合わせて活用することができる。	①導入では書写の基礎知識に関する記載があり、書写学習の目的についての記載がある。学習の進め方は段階的に記載されている。 ②手本の漢字に筆順の記載があり、数も多い。毛筆と硬筆の関連付けが充実している。 ③第１学年、第２学年に「コラム」があり、各単元との関連を図った内容を学習することができる。 ④実生活との結びつきを意識した内容をまとめている。
構成・分量	①「本編」「文法・漢字・振り返り」「学習を広げる」「資料」に分かれており、言葉の力を総合的に身に付けられるような構成となっている。 ②各教材に、生徒の主体的な学びを促すため、学習過程が記載されている。また、自分の言葉で振り返りが書けるように設定されている。 ③古典作品は、各作品における重要な場면을端的に取り上げている。第３学年では、高校古典への接続を考慮した名句・名言集がある。 ④読書教材が各学年で取り上げられており、資料編では近代文学の系列が設けられている。読書教材と関連して、読書案内のページがある。	①３年間の学習内容がまとまっており、「書式の教室」「補充教材集」等の発展的な教材も含め、１冊になっている。 ②各教材において、学習の進め方が載せられている。また、毛筆での学習内容を硬筆に応用できるようになっている。 ③実生活と結び付いた応用例がある。
表記・表現	①文字はUDFONTで、文字サイズは発達段階を考慮して、第１学年が大きくなっている。 ②色彩はカテゴリー別で色を分けており、第１学年～第３学年まで配色が共通している。色彩による識別ができる。 ③古典教材は、口語訳が青で書かれて原文と比較しやすくなっている。	①毛筆教材が右ページに手本、左ページが説明で見開きになっている。 ②学年ごとに書き初め教材が条幅原寸大で示している。 ③朱墨による毛筆の筆使いの解説と説明が充実している。
使用上の便宜	①表紙はつやなしで表面に細かい突起があり滑りにくく、折り目のラインは入っていない。 ②１ページ最大で１７行で記載している。 ③QRコードは裏表紙を始め教材ごとに多数記載されている。 ④見開きページに写真と詩、写真が２ページに記載されている。 ⑤本文の行数の表示は５行ごとに数字で記載されている。	①B5サイズより横幅が長い。 ②全ページ数は１４４ページである。 ③QRコードは裏表紙に記載されている。 ④見開きには詩を記載している。